

国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

ロータリーを学び、
ロータリーを広げよう

高田ロータリークラブ
今年のスローガン

利他の心をもって、
超我の奉仕を



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021～2022年度

国際ロータリー会長 シェカール・メータ
2560地区ガバナー 高尾 茂典
高田ロータリー会長 中田 正
幹事 箕輪 賢一

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号
TEL (025)526-3288 FAX (025)526-3534
メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp
例会場：デュオ・セレッソ TEL (025)526-3111

広報・会報・雑誌委員会：
齋藤祐介・星 則雄・西條英夫・猪股耐真男・鈴木陽一

第 13 回例会 10月 22 日(金)

No.12

会長挨拶

●中田 正

前回の例会は、中田年度はじめての夜例会で「月見の会」を長養館さんにて楽しませていただきました。やはり、人間関係を深めるには酒席で懇親の場が必要としみじみと感じました。次回の夜例会は、職業奉仕委員会が主催で11月5日岩の原葡萄園での移動例会になります。岩の原ワインを飲みながら、晩秋の夜長を楽しめればと思います。

本日、日本経済新聞の8面に日本のロータリークラブの全面広告が掲載されました。内容は、昨年日本におけるロータリークラブが創立100年を迎えましたと案内するものでした。日本国内のクラブ数は2232、会員数は約8万5千人と紹介され、今週末10月24日は世界ポリオデーであり、各地で様々なイベントが行われると紹介されていました。ちなみにこのポリオ対策に皆さんの年会費の中からお一人3,600円が支出されています。皆さんの会費がこのような形で国際的な疫病対策に役立っているのです。

本日の卓話は、全日本スキー連盟スキークロス強化選手古野 慧さん（関根学園出身、慶應義塾大学在籍）より「北京への挑戦、スキークロス！」と題してお話しいたします。

出席報告

98.08%

メイクアップ

高坂光一君（10/16 糸魚川 RC）
大谷光夫君（10/22 地区諮問委員会高橋年度結団式）
本山秀樹君（10/22 高橋年度結団式ガバナー補佐会議）

臨時総会

10月22日、規定となる総会の成立を確認後、中田会長が議長となり臨時総会を開催しました。
「2021-2022年度役員理事一部変更」について満場拍手にて承認されました。

ビジター



第7分区ガバナー補佐
風間常樹彦様



第7分区IM副実行委員長
秋山政一様

お客様スピーチ

第7分区ガバナー補佐 風間常樹彦君
第7分区IM副実行委員長 秋山政一君
11/20 第7分区IMのご案内

委員会報告

出席ニコニコ BOX

渡邊 隆君：関根学園高校瀧澤夏央君が西部ライオンズドラフト育成の1位指名めでたいことです。皆様のご支援の賜物です。今後ともよろしく願いいたします。

橋本眞孝君：去る20日「第71回新潟県民福祉大会」において、共同募金運動に10年以上奉仕をし、功績顕著であるとして会長表彰を受けました。これもひとえに会員皆様のお力添えと深く感謝申し上げます。

大島 誠君：この度、上越タイムス社が赤い羽根共同募金会から社会への広報部門で表彰されました。これからも地域の応援団として頑張ります。

社会奉仕委員会

「フクシ×アート×デザイン展」のご案内

ロータリー財団委員会

10/24 ポリオデーについて、寄付のお願い

国際奉仕委員会石田副委員長

スリランカ国際アイバンクへの支援御礼とお願い

会員インフォメーション

山口 海君：11/27 ザ・グランスイート高田華火ファンタジーのご案内

幹事報告

配布物：週報No.10・11、2021-22年度現況報告書、2021-2022年度役員理事名簿(案)、上越のみほとけチラシ

回覧物：「フクシ×アート×デザイン展」チラシ
報告：11/5 職場訪問(岩の原葡萄園)の出席キャンセルは11/1までにご連絡ください

11月の例会プログラム

例会日	プログラム	会場
11月5日	職場訪問(岩の原葡萄園)	岩の原葡萄園
11月12日	健康診断(上越医師会館/ 8:30~11:30) 通常例会(12:30~13:30) 卓話者・演題 未定	デュオ・セレッソ
11月19日	卓話者 地区ロータリー財団委員長 新保清久君 演題 ロータリー財団について	デュオ・セレッソ
11月26日	祝日振替休日	

会員卓話

北京への挑戦、スキークロス！

全日本スキー連盟スキークロス強化選手(慶応大学4年)古野 慧 様



こんにちは。スキークロス日本代表の古野慧です。今回はこのような講演の機会を頂き、大変ありがとうございます。

約2ヶ月前、日本でオリンピック・パラリンピックが開催されました。開催にあたっては様々な意見がありましたが、実際に開催され日本人選手の大活躍によって、大いに盛り上がった事は多くの方が実感されたかと思います。私自身、選手の活躍に感動しましたし、改めてアスリートの価値は“人々を感動させる事にある”と感じました。

現在私は半年後に迫った北京オリンピックに向けて活動しております。まだまだ無名の私が皆さんに感動してもらえるためには私自身のこと、そしてスキークロスの事を知ってもらう事が前段階として必要だと考えています。そう言った意味で今回このような講演をさせて頂けたことはその第一歩になったのではないかと思います。今回お話しさせて頂いたスキークロスの魅力、ひいてはスキー、ウィンタースポーツの魅力を少しでも皆さんが感じて頂けていれば幸いです。

東京大会で夏期競技の選手が人々に感動を与えたように、今度は自分が、滑りや日々の活動の中で人々を感動させられるよう精進して参ります。まずは11月末から始まるワールドカップに向けて調整し、オリンピックの出場権を獲得出来るよう頑張ります。今度とも応援の程、よろしくお願い致します。

WC1戦 Arosa **16位**
WC2戦 Arosa **13位**
WC3戦 ValThorens 25位
WC4戦 ValThorens 33位
WC5戦 Idre 25位
WC6戦 Idre 34位
WC7戦 Idre 30位
世界選手権 29位
WC8戦 Reiteralm 41位
WC9戦 Bakuriani 22位
WC10戦 SunnyValley **15位**

6会場11戦に出場(ワールドカップ10戦、世界選手権1戦)
そのうち8戦で予選通過し、3戦で1回戦を勝ち上がった。
現在WCランク**37位**(国枠の線上げすると**26位**)